

一期一会 ニュース

特定非営利活動法人一期一会

2014年2月22日 発行

発行責任 川上道子

連絡先 TEL 0463-97-0015

“コミュニティスペース CoCo てらす” を開所して2周年・・・

住みたくなる愛甲原住宅をめざす

1965年（昭和40年）に40歳でこの町に暮らし始めた人は今年89歳。愛甲原住宅の高齢化率は、この10年30%以上をキープしている。2025年、日本は団塊世代が後期高齢者に突入し高齢化率29%となる。国は、できるだけ介護保険料の上昇を抑えるため「地域包括ケア」を打ちだし、地域の助け合いで乗り越えようとしている。

この「地域包括ケア」むつかしい話ではない。昔からのお互い様、遠くの親戚より近くの他人の力を復活させること。難しいのは、大家族が少なくなり、お一人様が増えていること。これからは地域単位、生活圏が家族？その為、町を支える仕組み・顔見知りを作る・必要な礼儀・お互い様のルールなど再構築すること。

超高齢化社会を既に体験している愛甲原住宅で、知恵を出し合い住みたくなる街を作っていきませんか。

特定非営利活動法人一期一会
理事長 川上 道子



初夏
ミニトマト
と農園と



春・おもてなし
さくらもちと
お抹茶と

CoCoてらし隊の活動は、昨年4月

“春のおもてなし”から始まりました。

東海大学や湘北短期大学の学生さんたちがこの1年『CoCo てらす』という、皆の居場所を活用して、世代を超えて地域の方々とつながり、愛甲原住宅の活性化を図る活動を展開しました。

そして、第一期生の卒業の時期がやってきました。

3月9日（日曜日）10時よりテイ愛甲原にて、
未来へつながる街をめざして「CoCoてらし隊のそ・だ・ち」を研究発表報告します。是非おいで下さい。



夏・バーベキュー大会



冬・CoCoカフェ